

1日目 9月14日(土)

	第1会場 1F 大ホール	ホワイエ	第2会場 1F 小ホール	ホワイエ	第3会場 1F ギャラリー2
9:00		9:00~17:00			
10:00	9:40~9:50 開会式 9:50~10:30 会長講演 OD いま、語り合おう！家族看護の 知のトライアングル			10:00~17:00	
11:00	10:40~12:10 OD シンポジウム 1 日本文化から家族看護の 高度実践をデザインする		11:00~12:00 口演 第1群 がん患者と家族		11:00~12:00 交流集会 1 東北家族ケア研究会主催 “ロールプレイで学ぶ家族ケア”
13:00	12:30~13:30 スポンサードセミナー 1 共催：株式会社H&H 『医療的ケア児と共に歩んでいく ~退院から始まる新たなスタート』	企業展示・ 観光案内・ 他学会 チラシ		実践促進 委員会 家族支援専門 看護師による “よろず相談”	
14:00	13:50~14:50 OD 30周年記念企画 家族の変容にどう向き合うか		13:40~14:40 口演 第2群 家族看護の事例研究		13:40~14:40 交流集会 2 『渡辺式家族アセスメント/ 支援モデル』の「困りごと・ 対処・背景」を攻略しよう！
15:00	15:10~16:10 OD 教育講演 1 プライマリ・ケアにおける家族 支援～巣立ちから看取りまで、 ライフサイクルに沿って～		15:00~15:50 口演 第3群 高齢者と家族		15:00~16:00 交流集会 3 ACPに活かせる 家族看護(の技)
16:00	16:30~17:00 居合パフォーマンス		16:00~17:00 口演 第4群 地域で暮らすひとと家族		16:20~17:20 交流集会 4 「渡辺式」家族アセスメント/ 支援モデル その15 -医療メディエーションと 家族看護：何がちがうの?!-
17:00	17:10~17:45 会員集会				
18:00					

1日目 9月14日(土)

	第4会場 3F 集会室	第5会場 1F ギャラリー1	第6会場 1F ギャラリー1(シアター)	第7会場 3F 和室	第8会場 3F 会議室1
9:00					
10:00		9:30~13:00			
11:00	10:40~12:10 委員会企画1 (編集委員会) 査読は対話だ！一掲載までの道のりを紐解くー	ポスター掲示	11:00~12:00 交流集会5 事例から学ぶ家族の強み発見装置		11:00~12:00 交流集会9 機能不全家族の問題からみる キャンブル依存症関連問題 ー大谷選手通訳の問題行動 に関連してー
12:00					
13:00	12:30~13:30 ランチョンセミナー1 共催：サノフィ株式会社/ リジェネロン・ ジャパン株式会社 アトピー性皮膚炎の診療 における患者・家族指導	13:00~17:00			
14:00	13:50~14:50 委員会企画2 (国際交流委員会) Promoting Family Strength Globally challenging times: 日本とオーストラリアからの報告	ポスター閲覧	13:40~14:40 交流集会6 「家族看護エンパワーメン トモデル」の活用ー実践を 裏づけるナースの思考の プロセスを可視化するー	13:30~ 16:00	13:40~14:40 交流集会10 家族看護の一つの形としての メリデン版訪問家族支援 ～精神科訪問看護での BFTが当事者・家族に もたらすものは何か～
15:00			14:40~15:10 A群 質疑応答		呈茶
16:00	15:10~16:30 委員会企画3 (社会活動・政策委員会、実践 促進委員会、CNS協議会家族 支援分野、将来構想委員会 合同企画) 家族看護のグッドプラクティスか らエビデンスの創出をめざして: アウトカムの明確化にむけて		15:00~16:00 交流集会7 がん患者家族の言葉を 医療者につなげるために、 代弁ではなく翻訳を 考えてみませんか		
17:00			16:20~17:20 交流集会8 「わが事」として考え つながる!! ダブルケア等、 複合的課題への支援		16:20~17:20 交流集会12 「かぞくのがっこう」を 体験しよう!
18:00	18:00~20:00 懇親会				

2日目 9月15日(日)

	第1会場 1F 大ホール	ホワイエ	第2会場 1F 小ホール	ホワイエ	第3会場 1F ギャラリー2
9:00		9:00~17:00			
9:30~10:30	特別講演 お産の現場から家族の 魅力を探る：その変わらぬ 自然な営みとは OD 助			9:30~17:00	
10:00			10:00~10:50 口演 第5群 専門看護師の高度実践		9:50~10:50 交流集会 13 家族支援専門看護師と考える “かかわりが難しいと感じる 家族”への支援
10:40~12:10	シンポジウム 2 災害委員会コラボ企画 災害に備える ー認知症の高齢者と家族を 地域で支えるー OD		11:00~12:00 口演 第6群 家族看護に関する研究		11:10~12:10 交流集会 14 子どもを亡くした家族の グリーフサポートを考える ～その3～
12:00					
12:30~13:30	スポンサーセミナー 2 助 共催：株式会社Fam's 「AI」と「人(思いやり)」で、母子 環境課題を包括的に解決する プロジェクト	企業展示・ 観光案内・ 他学会 チラシ		実践促進 委員会 家族支援専門 看護師による “よろず相談”	
13:00					
13:40~15:20			13:40~15:20 家族会企画 いま、語り合おう！ 専門職と家族の コラボレーション		13:30~14:30 交流集会 15 専門看護師の家族看護実践 から学ぶ ～そんなふうにか えればよいのか！～
13:50~14:50	教育講演 2 OD 臨床家の感性を磨く				14:40~15:40 交流集会 16 看護基礎教育における家族 看護学講義の展開 パート2 ー家族看護の実践につながる 教育を目指してー
14:00					
15:00					
15:30~16:30	市民公開講座 バトンパスから学んだ チームワーク ～子どもたちに託す スポーツの力～				
16:00					
16:30~16:50	閉会式				
17:00					
18:00					

OD オンデマンド配信

助 日本助産評価機構単位対象セッション

2日目 9月15日(日)

	第4会場 3F 集会室	第5会場 1F ギャラリー1	第6会場 1F ギャラリー1(シアター)	第7会場 3F 和室	第8会場 3F 会議室1
9:00					
10:00	9:30~10:50 委員会企画4 (教育促進委員会) 教育と臨床の視点から考える 看護基礎教育における 家族看護の基盤づくり	9:30~15:30 ポスター閲覧	9:50~10:50 交流集会17 家族とともに高めていく、 医療的ケアを必要とする 子どもと家族のQOL	10:00~ 12:30	9:50~10:50 交流集会20 法橋の家族システム ユニットストレス理論： 基礎から地震被災 家族への実装
11:00	11:10~12:10 理事会企画 日本家族看護学会のグランド デザインと中長期計画 -2023グランドデザイン ワーキングの報告	10:50~11:20 B群 質疑応答	11:10~12:10 交流集会18 災害後における家族レジリ エンスを促す看護支援モデル の活用-「家族のなかに浸透 していく看護アプローチ」に 焦点をあてて-	呈茶	11:10~12:10 交流集会21 3年制看護師養成課程に おける家族看護学の 教授方法を学ぶ
12:00		ポスター閲覧			
13:00	12:30~13:30 助 ランチョンセミナー2 共催：株式会社ドゥイブス・ サーチ 『痛くない乳がん検診』って なんだろう？				
14:00	13:50~14:40 口演 第7群 子どもと家族	13:30~14:00 C群 質疑応答	13:30~14:30 交流集会19 入院時スクリーニングから 家族看護を始めよう	13:30~ 15:00	13:30~14:30 交流集会22 小児医療におけるボラン ティア活動の実際～医療を 受ける子どもと家族への 支援に向けてできること～
15:00	14:50~15:40 口演 第8群 親になる人と家族	15:30~16:30 ポスター撤去		呈茶	14:40~15:40 交流集会23 家族への問いかけを一緒に 考えてみませんか。事例を 用いたカルガリー家族 システム看護の実践
16:00					
17:00					
18:00					

現地会場へのアクセス

【所在地】

鎌倉芸術館

〒247-0056

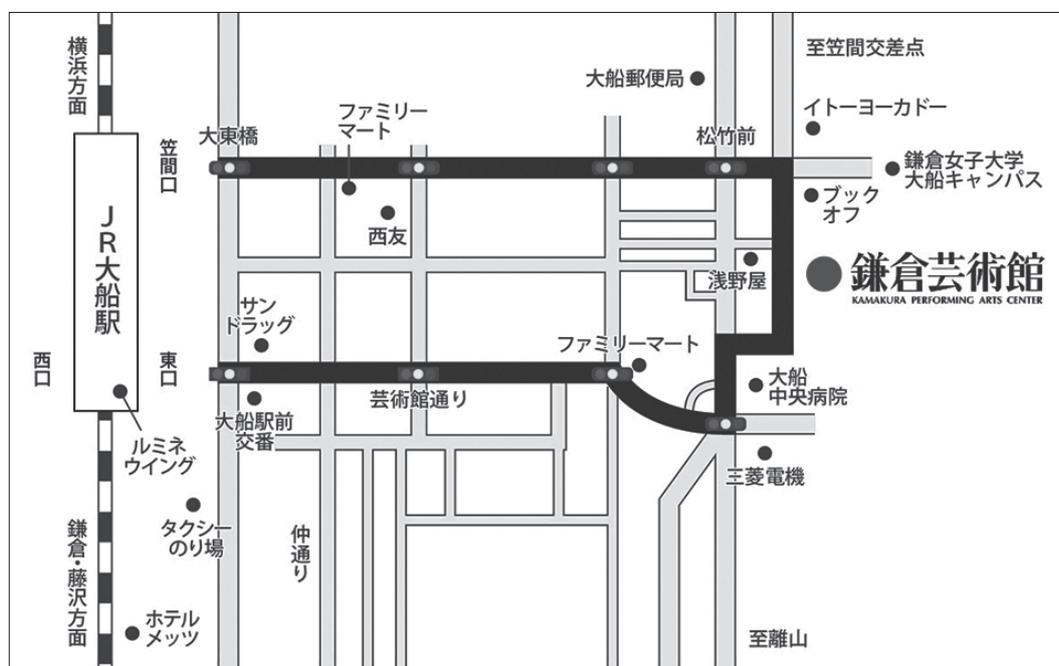
神奈川県鎌倉市大船 6-1-2

TEL : 0467-48-5500 FAX : 0467-48-5600

(受付時間 9:00 ~ 19:00 ※休館日は除く)



【交通案内】



大船駅から徒歩約 10 分

駐車場

182 台 (1 回 800 円) 受付時間 8:30 ~ 22:00

※受付時間以外は駐車場を閉鎖します。車両等の出入りできません。

※保守点検日等は終了時間が異なります。入庫時にご確認ください。

※駐車台数に限りがありますので、ご来館はなるべく公共の交通機関をご利用ください。

※地下の機械式駐車場は、下記の仕様を超える車両はご利用になれません。下記の仕様を超えるワゴン車等が駐車できる、平置のスペースのご用意がありますが、数が少ないのでご注意ください。

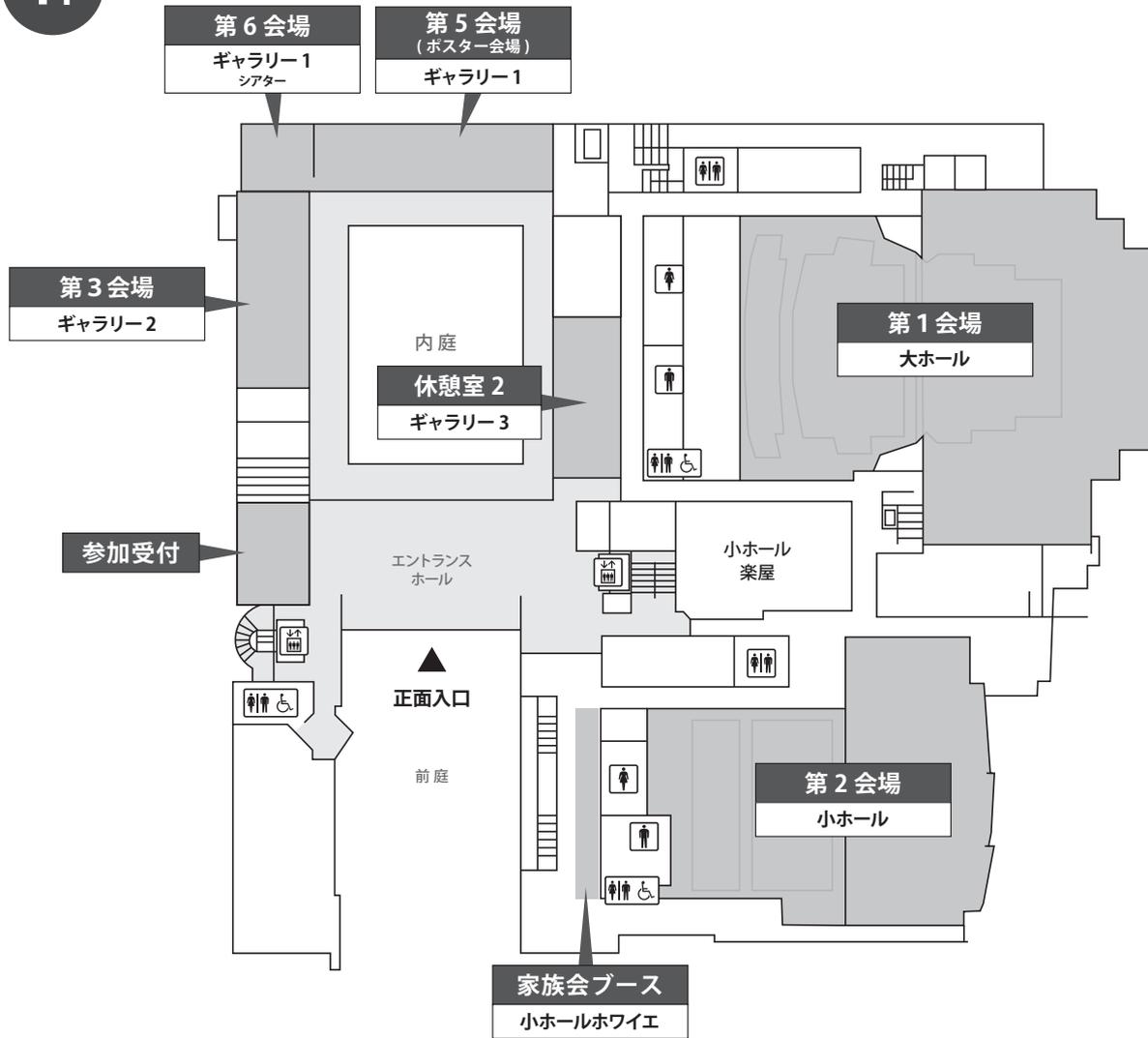
(全長 4.9m / 全幅 1.75m / 全高 1.5m / 重量 1,600kg)

※機材の搬入等のため駐車場を利用される場合は、あらかじめご連絡ください。

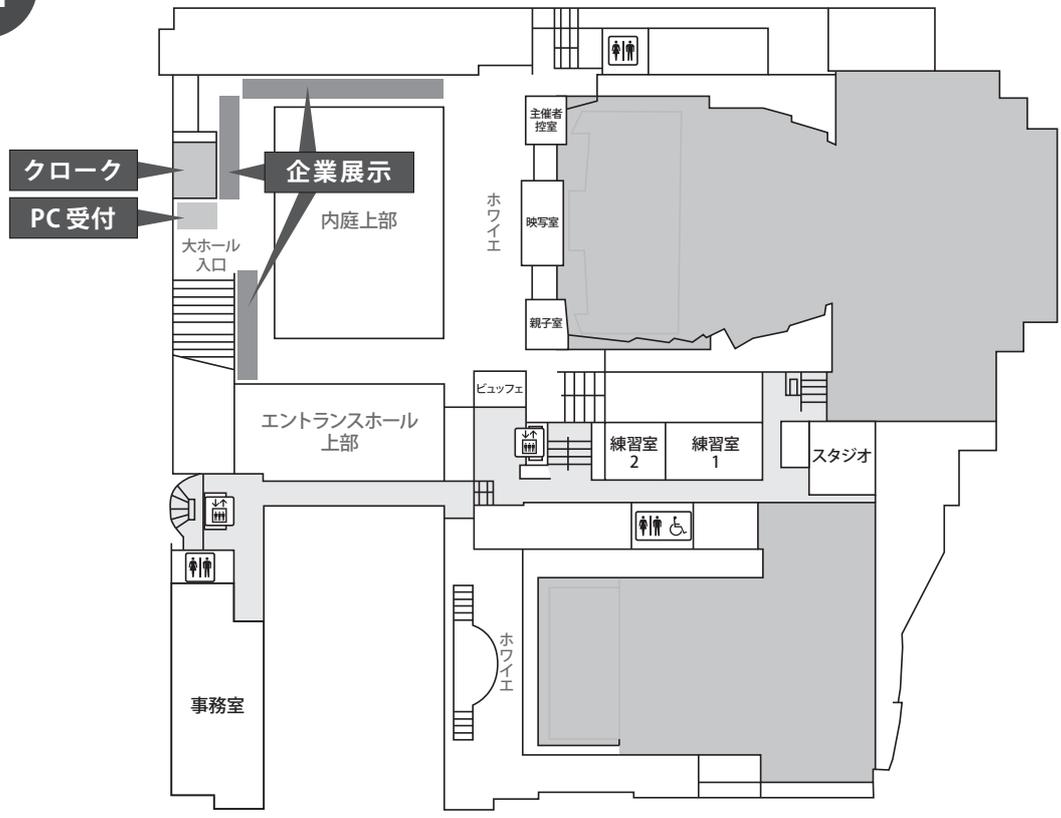
※ペット (補助犬は除く) の同伴、車内に残してのご来館・ご利用はご遠慮ください。

会場配置図

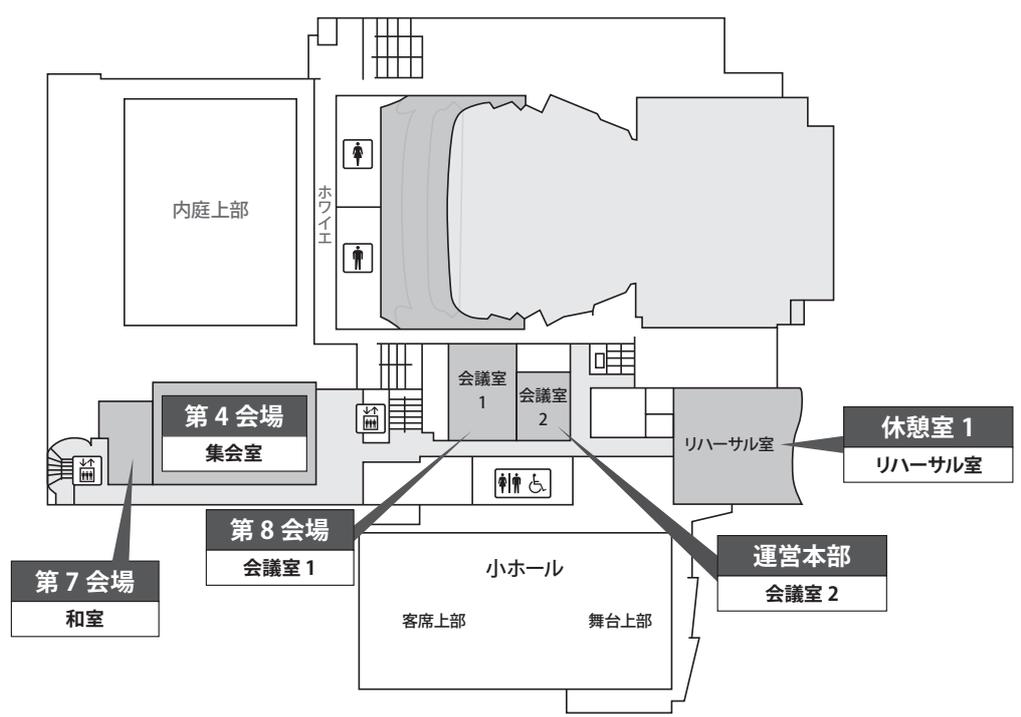
1F



2F



3F



ご参加の皆様へ

現地会場開催・後日オンデマンド配信に関する共通のご案内

1. 開催期間・会場

当学術集会は、現地会場および後日オンデマンド配信にて開催するハイブリッド形式です。

【現地会場開催】

会期：2024年9月14日（土）～15日（日）

会場：鎌倉芸術館 〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船 6-1-2 TEL. 0467-48-5500

※ライブ配信はおこないません。

※会場へはクールビズでお越しください。運営スタッフ・共催企業スタッフもクールビズで皆様をお迎えいたします。

【後日オンデマンド配信】

会期：2024年9月27日（金）～10月31日（木）

（オンデマンド講義は9月14日（土）より配信開始）

第31回学術集会ホームページ（<http://jarfn31.umin.jp/>）から視聴ページへお進みください。



2. 後日オンデマンド配信（13セッション）一覧表

セッション名	オンデマンド配信期間
会長講演	9月27日（金）～10月31日（木）
特別講演	
教育講演 1	
教育講演 2	
シンポジウム 1	
シンポジウム 2	
30周年記念企画（対談）	
オンデマンド講義 1	9月14日（土）～10月31日（木）
オンデマンド講義 2	
オンデマンド講義 3	
オンデマンド講義 4	
オンデマンド講義 5	
オンデマンド講義 6	

3. 日本助産評価機構（アドバンス助産師・選択研修）単位対象セッション（5セッション）一覧表

セッション名	単位付会場
特別講演	現地会場+オンデマンド配信
スポンサーセミナー 2	現地会場のみ
ランチョンセミナー 2	現地会場のみ
オンデマンド講義 1	オンデマンド配信のみ
オンデマンド講義 2	オンデマンド配信のみ

4. 会場でのゴミ処理について

今回の会場である鎌倉芸術館は、ゴミは原則各自持ち帰りという規則がありますので、参加者の皆様もご協力いただけますよう、よろしく願いいたします。

5. 参加登録

第31回学術集会ホームページ「参加登録（参加費支払い）」から、参加登録をおこなってください。

参加登録期間

2024年4月1日（月）12:00～10月31日（木）15:00

事前参加登録期間

2024年4月1日（月）12:00～9月13日（金）24:00

【コンビニ決済（現金支払い）】9月9日（月）24:00まで

当日以降参加登録期間

2024年9月14日（土）06:00～10月31日（木）15:00

【コンビニ決済（現金支払い）】10月27日（日）24:00まで

※当日会場でのお支払いは出来ません。必ず参加登録（参加費お支払い）のうえ、会場にお越しください。

参加費

参加区分	事前登録	当日以降（9/14～）登録
日本家族看護学会・会員	10,000円（不課税）	11,000円（不課税）
日本家族看護学会・非会員	11,000円（課税/消費税10%込）	12,000円（課税/消費税10%込）
学生（院生を除く）*	1,000円（課税/消費税10%込）	2,000円（課税/消費税10%込）

※日本家族看護学会は、適格請求書発行事業者ではありません。

*「学生」は、参加登録時に学生証の添付（pdf、jpegなど）が必要となります。ご準備のうえ参加登録を開始してください。

- ・参加登録完了後、自動送信メールをお送りします。メールが届いていない場合は、参加登録問合せデスク (registration@macc.jp) へメールにてお問合せください。
- ・決済完了後の返金はいたしませんので、ご了承ください。
- ・現地会場参加の方は、後日オンデマンド配信参加も可能です。
- ・現地会場参加の方は、参加章 (参加証明書付き) を当日お渡しいたしますので、参加登録後に送信されるメールに記載の QR コード (参加章引換券) を印刷もしくはスマートフォン等にダウンロードして、当日会場にお持ちください。
- ・後日オンデマンド配信参加の方は、9月14日(土)以降視聴ページ内で参加証明書がダウンロード可能です。

6. プログラム・抄録集について

- ・全ての会員の方には、事前に発送いたします (8月中旬～下旬予定)。
- ・参加費をお支払いいただいた会員以外の方は、当日会場でお渡しいたします。
- ・参加費をお支払いいただいた全ての方は、第31回学術集会ホームページ (<http://jarfn31.umin.jp/>) 内から PDF 版プログラム・抄録集をダウンロードいただけます。

7. 撮影・記録の禁止 (権利侵害についての注意事項)

- ・発表については、発表者に著作権や肖像権の権利があります。発表者に許可なく撮影や録音をしたり、画面のスクリーンショットを撮ったりすることは権利侵害にあたりますので、全て禁止いたします。十分にご留意ください。

現地会場参加の方へのご案内

1. 学会参加章引き換えデスク受付時間（1F ロビー）

2024年9月14日（土）9:00～18:00

2024年9月15日（日）9:00～16:30

2. クローク受付時間（2F ホワイエ）

2024年9月14日（土）9:00～懇親会終了後まで

2024年9月15日（日）9:00～17:30

3. PC 受付時間（2F ホワイエ）

2024年9月14日（土）9:00～18:00

2024年9月15日（日）9:00～16:30

4. 懇親会

日 時：2024年9月14日（土）18:00～20:00

会 場：第4会場（3F 集会室）

参加費：3,000円（課税／消費税10%込）

※第31回学術集会ホームページ（<http://jarfn31.umin.jp/>）内から8月28日（水）までにご登録ください。

形 式：立食ビュッフェ形式、飲み放題（ソフトドリンクなど）。

地ビールの試飲コーナーも設置いたします。

2019年以来、5年ぶりに懇親会を開催いたします。学術集会にご参加いただいた会員の皆さま、ご登壇いただく先生方、日本家族看護学会理事、監事の先生方、鎌倉の夜のお食事、ご歓談をお楽しみください。

<アトラクション>

当日は、居合パフォーマンスをお楽しみいただけます。（16:30～17:00に第1会場（1F 大ホール）でもパフォーマンスをおこないます。）真剣を前に、迫力ある和の技をご覧ください。

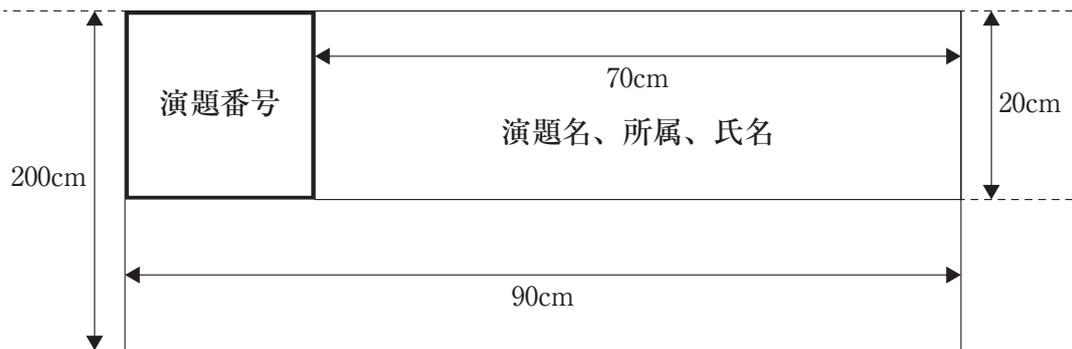
5. 口演座長の方へ

時間通りの進行をお願いいたします。ご担当されるセッション開始時間の10分前までに、会場内前方の「次座長席」にご着席ください。なお、座長受付はございません。

6. 口演発表者の方へ

- ・一般演題の発表時間は、1 演題につき 10 分間（発表 7 分、質疑 3 分）となります。時間厳守にてお願いいたします。
- ・今回オンデマンド配信用に当日講演収録（スライドと音声）をおこないます。収録対象セッションの方には事前に運営事務局からご連絡いたします。
- ・ご発表セッション開始予定時刻の 30 分前までに PC 受付をおこない、20 分前までに会場内前方の「次演者席」にご着席ください。PC 持ち込みの方も 30 分前までに PC 受付へお越しください。
- ・発表方法に関しまして
 - ①発表形式は PC 発表です。
 - ②発表データは原則 16：9 サイズでご作成ください（4：3 サイズも映写可能です）。
 - ③会場へは USB メモリ、パソコン本体のいずれかの形で発表データをお持ち込みください。
 - ④パワーポイントの「発表者ツール」機能は使用できません。
 - ⑤PC 受付のパソコンは台数が限られております。受付パソコンを独占しての長時間データ修正はご遠慮ください。学会場ではレイアウト修正のみとし、データ修正等は事前に済ませてから PC 受付へお越しください。
- USB メモリをお持ち込みの方への注意事項
 - ①ソフトは、以下のものをご使用ください。
Microsoft PowerPoint
※Mac をご使用の方は、PC をお持ち込みください。
※動画ファイルをご使用の方も PC をお持ち込みください。
 - ②フォントは OS 標準のもののみご使用ください。
- ノート PC をお持ち込みの方への注意事項
 - ①バックアップとして必ずメディア（USB メモリ）もお持ち込みください。
 - ②PC 受付の液晶モニターに接続して映像の出力チェックをおこなってください。
 - ③PC の機種や OS によって、出力設定方法が異なります。
 - ④プロジェクターとの接続ケーブルは、HDMI です。
 - ⑤PC によっては専用のコネクタが必要になりますので、必ずお持ちください。VAIO、MacBook 等小型 PC は、別途付属コネクタが必要な場合がありますので、くれぐれもご注意ください。
 - ⑥スクリーンセーバー、省電力設定は事前に解除をお願いいたします。
 - ⑦コンセント用電源アダプタを必ずお持ち込みください。内蔵バッテリー駆動ですとご発表中に映像が切れる恐れがあります。

7. 示説発表者の方へ



- ・ 示説受付はありません・ 掲示時間内（9月14日（土）9:30～13:00）にご自身の演題番号パネルに掲示してください。
- ・ パネルの有効部分は、縦200cm×横90cmです。演題名・所属・演者名は、縦20cm×横70cmの枠内におさめてください（上図参照）。
- ・ 演題番号（縦20cm×横20cm）は事務局で用意いたします。パネルへの掲示固定には会場に用意した画鋏をご使用ください。
- ・ 撤去時間（9月15日（日）15:30～16:30）内に撤去されないポスターは処分します。処分ご希望の方も必ずポスターをパネルから外し、付近の床にまとめておいてください。
- ・ 以下の日時を質疑応答時間といたします。演者用リボンをご用意いたしますので着用いただき、以下日時に発表パネルの前に待機してください。

第5会場（1F ギャラリー1）

- ① A群の方：2024年9月14日（土）14:40～15:10
- ② B群の方：2024年9月15日（日）10:50～11:20
- ③ C群の方：2024年9月15日（日）13:30～14:00

8. 交流集会・委員会企画 企画者の方へ

- ・ 詳細確定次第、運営事務局から別途メールにてご連絡させていただきます。



一般社団法人

日本家族看護学会第31回学術集会

鎌倉銘菓をいただきながら

本格的な茶の湯の作法が体験できます

開催日

2024年9月14日(土)・15日(日)

時間 1席30分

14日(土) 13:30~16:00

- ① 13:30~14:00 ② 14:00~14:30 ③ 14:30~15:00
④ 15:00~15:30 ⑤ 15:30~16:00

15日(日) 10:00~12:30 13:30~15:00

- ① 10:00~10:30 ② 10:30~11:00 ③ 11:00~11:30
④ 11:30~12:00 ⑤ 12:00~12:30 ⑥ 13:30~14:00
⑦ 14:00~14:30 ⑧ 14:30~15:00

場所 鎌倉芸術館 和室



対象 学術集会参加者 ※参加証のご提示が必要です

参加料 500円 ※お支払いは現金のみ

申込方法 当日、総合受付にてチケットを販売いたします

呈茶

茶の湯文化に
触れてみませんか

- ◆主催◆ 一般社団法人日本家族看護学会第31回学術集会
- ◆共催◆ 鎌倉市
- ◆協力◆ 表千家同門会神奈川県支部 和菓子司 龍月

お問い合わせ

日本家族看護学会第31回学術集会 呈茶会企画事務局

Email kazoku2024teicha@gmail.com <http://jarfn31.umin.jp/index.html>



一般社団法人

日本家族看護学会第31回学術集会

◇ 家族会企画 ◇

いま、語り合おう!

専門職と家族のコラボレーション

参加費
無料
当日自由
入場可

指定講演

『当事者団体の存在とその意味』



上智大学 総合人間科学部

教授 **岡 知史** 先生

自助・共助グループ、ボランティア等の活動に関する著書、論文多数

パネリスト

精神障害者の家族会 特定非営利活動法人 横須賀つばさの会
日本ALS協会神奈川県支部
小児がん患者会ネットワーク

日時

2024年9月15日(日)

13:40~15:20 (12:00~開場・受付)

会場

鎌倉芸術館 第2会場(小ホール)

家族会の運営に関わる方、家族会で活動されている方
家族会の情報を知りたい、参加してみたいと考えている方
お気軽にお越しください!

団体紹介資料の無料設置を希望の方は以下登録をお願いします

資料設置申込締切

2024年9月2日(月)

◆ 資料設置申し込み方法 ◇

下記URLまたはQRコードよりお申込みください
後日、詳細について連絡をいたします

<https://forms.gle/WM2GekXDpaBeQ4dq6>



一般社団法人

日本家族看護学会

◇ お問い合わせ ◇ | 日本家族看護学会第31回学術集会 家族会企画事務局

<http://jarfn31.umin.jp/index.html>

kazoku2024tokai@gmail.com

日本家族看護学会 第31回学術集会 市民公開講座

バトンリレー
のコツ、伝授
します！

今、語り合おう！ バトンでつながる 家族と医療者とのチームワーク

2008年北京オリンピック銀メダリスト

塚原直貴 氏

世界で活躍するアスリートの塚原選手が
家族とのつながりやチーム作りのコツを
お話しします。塚原選手と「つながり」に
ついて語り合いませんか？



【日にち】2024 9/15 (日)

【時間】15:30~16:30

14:30 開場

開始時間まで企業展示をご覧いただけます

東海大学付属第三高等学校(現:東海大学付属諏訪高等学校)⇒東海大学⇒富士通(株)(2008年入社)2016年シーズンをもって現役引退



【場所】神奈川県鎌倉市
鎌倉芸術館

【参加費】無料

オリンピックのメダルも披露します。
お子様もぜひご参加ください。



ホームページ

一般社団法人 学会事務局 東海大学 〒259-1193 神奈川県伊勢原市下糟屋143
日本家族看護学会 運営事務局 (株)MAコンベンションコンサルティング (E-mail. jarfn31@macc.jp)
〒102-0083 東京都千代田区麹町4-7 麹町パークサイドビル402
共催:鎌倉市 後援:鎌倉市商工会議所、鎌倉市観光協会、鎌倉市教育委員会、鎌倉市社会福祉協議会

現地開催プログラム

開会式 第1会場(1F 大ホール) 9月14日(土) 9:40~9:50

会長講演 OD 第1会場(1F 大ホール) 9月14日(土) 9:50~10:30

いま、語り合おう！家族看護の知のトライアングル

座長：鈴木 和子 (家族支援リサーチセンター)

演者：井上 玲子 (東海大学大学院医学研究科 看護学専攻家族看護学領域)

特別講演 OD 助 第1会場(1F 大ホール) 9月15日(日) 9:30~10:30

お産の現場から家族の魅力を探る：その変わらぬ自然な営みとは

座長：新井 陽子 (群馬大学大学院 保健学研究科)

講師：井上 裕美 (湘南鎌倉総合病院 産婦人科)

教育講演 1 OD 第1会場(1F 大ホール) 9月14日(土) 15:10~16:10

プライマリ・ケアにおける家族支援 ～巣立ちから看取りまで、ライフサイクルに沿って～

座長：中山 美由紀 (大阪公立大学 看護学類)

講師：若林 英樹 (三重大学 医学部名張地域医療学講座)

教育講演 2 OD 第1会場(1F 大ホール) 9月15日(日) 13:50~14:50

臨床家の感性を磨く

座長：長戸 和子 (高知県立大学 看護学部)

講師：小林 隆児 (感性教育臨床研究所)

日本家族看護学会のグランドデザインと中長期計画 -2023 グランドデザインワーキングの報告

座長： 荒木 暁子 (日本家族看護学会理事長)
 話題提供者：井上 玲子 (東海大学大学院医学研究科 看護学専攻家族看護学領域)
 池田 真理 (東京大学大学院医学系研究科)
 企画者：小林 京子 (聖路加国際大学)
 本田 順子 (兵庫県立大学)
 長戸 和子 (高知県立大学)
 藤井 淳子 (東京女子医科大学病院)

家族の変容にどう向き合うか

司会：池田 真理 (東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻家族看護学
分野)
 演者：上別府 圭子 (国際医療福祉大学大学院家族看護学領域)
 山元 一 (慶應義塾大学法科大学院)

日本文化から家族看護の高度実践をデザインする

座長： 井上 玲子 (東海大学大学院医学研究科 看護学専攻家族看護学領域)
 本田 順子 (兵庫県立大学地域ケア開発研究所)
 シンポジスト：西村 ちえ (米ハワイ州 聖ルカクリニック-アラモアナ)
 ヴァンオメン 里香 (元クイーンズメディカルセンター)
 高見 紀子 (北里大学病院)

シンポジウム 2 災害委員会コラボ企画

第1会場(1F 大ホール)

9月15日(日) 10:40~12:10

災害に備えるー認知症の高齢者と家族を地域で支えるー

- 座長： 河原 宣子 (京都橘大学看護学部)
松本 修一 (洛和会音羽病院 看護部)
- シンポジスト：栗田 駿一郎 (日本医療政策機構 (HGPI))
久保田 千景 (鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部 救急救命学科)
安武 綾 (熊本県立大学 総合管理学部)

家族会企画

第2会場(1F 小ホール)

9月15日(日) 13:40~15:20

いま、語り合おう！ 専門職と家族のコラボレーション

- 座長： 榎 恵子 (神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部看護学科)
濱田 裕子 (下関市立大学)
- 指定講演： 岡 知史 (上智大学総合人間科学部社会福祉学科)
- パネリスト：小松 守也 (横須賀つばさの会)
矢村 美穂子 (日本 ALS 協会神奈川県支部)
伊藤 麻衣 (小児がん患者会ネットワーク/小児がんファミリーピアサポーター和樂~waraku~)

ランチョンセミナー 1

第4会場(3F 集会室)

9月14日(土) 12:30~13:30

アトピー性皮膚炎の診療における患者・家族指導

- 座長：山田 佳之 (東海大学 医学部総合診療学系小児科学)
- 演者：二村 昌樹 (国立病院機構名古屋医療センター 小児科・アレルギー科・エビデンス評価室/国立病院機構本部 医療部)
- 共催：サノフィ株式会社/リジェネロン・ジャパン株式会社

ランチョンセミナー 2

第4会場(3F 集会室)

9月15日(日) 12:30~13:30

『痛くない乳がん検診』ってなんだろう？

- 座長：中島 留美 (湘南鎌倉総合病院 予防医学センター)
- 演者：高原 太郎 (東海大学工学部 医工学科/株式会社ドゥイブス・サーチ)
- 共催：株式会社ドゥイブス・サーチ

スポンサードセミナー 1 第1会場(1F 大ホール) 9月14日(土) 12:30~13:30

『医療的ケア児と共に歩いていく～退院から始まる新たなスタート』

座長：米山 雅子 (湘南鎌倉医療大学 看護学部)
講師：煙石 真弓 (東海大学医学部 専門診療学系小児科学)
橋本 早紀 (株式会社 H & H リハテラー横浜)
鈴木 優花 (株式会社 H & H リハテラー横浜)

共催：株式会社 H & H

スポンサードセミナー 2 助 第1会場(1F 大ホール) 9月15日(日) 12:30~13:30

「AI」と「人(思いやり)」で、母子環境課題を包括的に解決するプロジェクト

座長：今野 美紀 (札幌医科大学 保健医療学部看護学科)
講師：吉田 さとし (株式会社 Fam's 代表取締役/東北大学 COI-NEXT 参画企業/
仙台市×東北大学スマートフロンティア参画企業/
一般社団法人 こどものみちしるべ 理事)

共催：株式会社 Fam's

懇親会 第4会場(3F 集会室) 9月14日(土) 18:00~20:00

市民公開講座 第1会場(1F 大ホール) 9月15日(日) 15:30~16:30

バトンパスから学んだチームワーク～子どもたちに託すスポーツの力～

司会：北島 康二郎 (東海大学文化社会学部広報メディア学科 4年)
講師：塚原 直貴 (2008年北京オリンピック銀メダリスト)

閉会式 第1会場(1F 大ホール) 9月15日(日) 16:30~16:50

オンデマンド配信プログラム

オンデマンド講義 1 助

周産期の家族とメンタルヘルス

演者：新井 陽子（群馬大学大学院 保健学研究科）

オンデマンド講義 2 助

母子保健の視点を中心とした特定妊婦とその家族への妊娠期からの支援

演者：井上 尚子（神奈川県秦野市 こども健康部こども家庭支援課）

オンデマンド講義 3

NVivo を用いたフォーカスグループ・インタビューの分析例

演者：佐藤 正美（東京慈恵会医科大学 医学部看護学科）

オンデマンド講義 4

量的研究の事例から紐解く「患者と家族の健康」と「健康に関連する要因」の探究

演者：友滝 愛（東京大学大学院医学系研究科附属グローバルナーシングリサーチセンター）

オンデマンド講義 5

EndNote を使った文献管理の実際

演者：谷山 牧（国際医療福祉大学 小田原保健医療学部看護学科）

実践におけるヘルピングスキルの活用について

演者：成瀬 麻夕（東京国際大学 人間社会学部福祉心理学科/
東京医科大学 精神医学分野）

演題一覧

□演第 1 群 がん患者と家族

第 2 会場(1F 小ホール) 9月14日(土) 11:00~12:00

座長：関根 光枝 (日本赤十字社医療センター)

○-1-1 地域で暮らすがん患者の家族が抱えるニーズの解明 (第 1 報)

下山 結衣¹⁾, 江南 沙里菜¹⁾, 松本 博成^{1,2)}, 本田 千可子^{1,2)}, 前田 明里^{1,2)},
山本 葉里³⁾, 渡邊 佐季子³⁾, 石川 久美子³⁾, 田口 弘之³⁾, 吉岡 京子^{1,2)},
池田 真理^{1,2)}

- 1) 東京大学大学院 医学系研究科 健康科学・看護学専攻
- 2) グローバルナーシングリサーチセンター
- 3) 文京保健所健康推進課

○-1-2 療養先決定に難渋した排出期家族への意思決定支援 ～親族の意向が強く反映された事例～

竹下 みのり, 善波 いづみ, 昆野 真由美

地方独立行政法人神奈川県立病院機構神奈川県立足柄上病院

○-1-3 AYA 世代の乳がん患者のパートナーが乳がん診断後に初期治療を受ける患者を 支える体験

石元 有美¹⁾, 高山 京子^{2,3)}

- 1) 順天堂大学 医療看護学部 在宅看護学
- 2) 順天堂大学 医療看護学部 成人看護学
- 3) 順天堂大学 大学院医療看護学研究科 がん・クリティカルケア看護学

○-1-4 退院支援においてキーパーソンの役割を調整する家族看護が退院促進に有効で あった事例

戸田 美音子, 軍司 史未

市立青梅総合医療センター

○-1-5 一般病棟に入院している消化器癌患者とその家族の ACP 実態調査

佐藤 未来, 有村 志帆, 富樫 里恵

山形県立中央病院

□演第 2 群
家族看護の事例研究

第 2 会場(1F 小ホール) 9月14日(土) 13:40~14:40

座長：小野 美雪 (社会医療法人誠光会 淡海ふれあい病院)

- 2-1 **緊急入院となつたくも膜下出血患者と高齢家族への意思決定に関連する支援**
鈴木 雅智
日本医科大学付属病院
- 2-2 **終末期舌がん患者の自宅退院希望を家族と共にとめた看護**
大塚 那月¹⁾, 遠田 麻衣子¹⁾, 土本 千春¹⁾, 柄澤 清美²⁾
1) 金沢大学附属病院 看護部
2) 新潟青陵大学 看護部
- 2-3 **限られた時間の中で見出した終末期患者・家族の希望を叶えるための救急看護師の看護実践**
西澤 美駒, 佐藤 奈津, 秋山 乃歩, 大野 あゆみ, 富士田 恭子
東京慈恵会医科大学附属柏病院 看護部 救命救急センター
- 2-4 **医療メディエーターと家族支援専門看護師が協働する遺族ケアの実際**
三枝 真理¹⁾, 折田 睦子¹⁾, 藤村 望²⁾
1) 東海大学医学部付属病院 看護部
2) 船橋市立医療センター ICU
- 2-5 **急変時における家族の意思決定支援～ACP を踏まえて～**
新井 洋美¹⁾, 竹田 睦子¹⁾, 牧野 祐子¹⁾, 岩崎 誠²⁾, 村井 哲夫²⁾
1) 国際親善総合病院 看護部
2) 国際親善総合病院 緩和ケア内科

□演第 3 群
高齢者と家族

第 2 会場(1F 小ホール) 9月14日(土) 15:00~15:50

座長：柄澤 清美 (新潟青陵大学 看護学部)

- 3-1 **高齢心不全患者とともに過ごす家族の心不全診断後の移行期における生活の変化への対処**
藪内 亜希¹⁾, 中山 美由紀²⁾, 井上 敦子²⁾
1) 徳島赤十字病院
2) 大阪公立大学

- 3-2 認知症治療病棟の看護師による家族支援
－関わりにおいて留意していることに焦点をあてて－**
根田 珠美¹⁾， 檉葉 雅人²⁾， 早川 博子²⁾， 川村 晃右³⁾， 武田 慎太郎⁴⁾， 大戸 勇士⁴⁾，
山本 明弘⁵⁾
- 1) 東京医療保健大学 和歌山看護学部
 - 2) 和歌山県立医科大学 保健看護学部
 - 3) 京都橘大学 看護学部
 - 4) 医療法人稲門会 いわくら病院
 - 5) 元宝塚医療大学 和歌山保健医療学部
- 3-3 在宅高齢者介護における不適切な対処に至る要因**
園部 明美¹⁾， 野原 真理²⁾， 日下 修一²⁾
- 1) 松戸市
 - 2) 新潟薬科大学看護学部
- 3-4 新型コロナウイルス感染症蔓延期における面会制限時の定期的電話連絡に対する家族の
思い－癌術後の患者家族のある事例から－**
中村 めぐみ， 井上 雄人， 山口 沙織， 新田 千恵
竹田総合病院

□演第 4 群

第 2 会場(1F 小ホール) 9 月 14 日(土) 16:00～17:00

地域で暮らすひとと家族

座長：小野 若菜子（東京都立大学 健康福祉学部看護学科）

- 4-1 3 歳児を育てる家庭の家族機能－社会資源活用状況との関連－**
常田 奈津美¹⁾， 井上 玲子²⁾， 籠谷 恵³⁾
- 1) 平塚市民病院
 - 2) 東海大学医学部看護学科
 - 3) 杏林大学保健学部健康福祉学科
- 4-2 『わが子へのタッチング講座』に参加した父親の育児状況と妻・わが子への思い**
篠原 理恵¹⁾， 村越 春那²⁾
- 1) 東京医療学院大学 保健医療学部 看護学科
 - 2) 順天堂大学 医療看護学部
- 4-3 ヤングケアラーとその家族の家族レジリエンスを高める支援**
森下 幸子¹⁾， 池添 志乃¹⁾， 佐東 美緒²⁾， 藤代 知美³⁾
- 1) 高知県立大学看護学部
 - 2) 活水女子大学看護学部
 - 3) 四国大学看護学部

○-4-4 継続的な子育て支援における保健師との対話による親・家族の経験

山本 真実¹⁾, 門間 晶子²⁾, 浅野 みどり³⁾

- 1) 浜松医科大学医学部看護学科
- 2) 名古屋市立大学大学院看護学研究科
- 3) 修文大学看護学部

○-4-5 気分障害の発症によって生じる家族の対処行動と疲労・負担の実際

宮田 知子¹⁾, 坂井 郁恵¹⁾, 鈴木 健文²⁾

- 1) 山梨大学 大学院総合研究部 医学域看護学系 精神看護学領域
- 2) 山梨大学 医学部 精神神経医学講座

□演第 5 群

第 2 会場(1F 小ホール) 9月15日(日) 10:00~10:50

専門看護師の高度実践

座長：永富 美知子（日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院）

○-5-1 A 病院における専門看護師・認定看護師・看護管理者によるがん領域の支援体制づくり

石渡 未来¹⁾, 卯野木 理紗子¹⁾, 櫻井 めぐみ¹⁾, 望月 久美子¹⁾, 東 由紀子²⁾,
岩本 千夏¹⁾, 森田 菜穂子¹⁾, 西井 晶子¹⁾

- 1) 横浜市立市民病院
- 2) 横浜市医療局病院経営本部

○-5-2 システムズアプローチに基づく経験型の家族看護教育プログラムを受講した臨床看護師の学びの特徴

児玉 久仁子^{1,2)}, 佐藤 奈津³⁾, 後藤 あゆみ⁴⁾, 村田 光章⁵⁾, 青木 紀子⁶⁾,
畠山 とも子⁷⁾

- 1) 家族看護実践センター
- 2) 東海大学医学部看護学科
- 3) 東京慈恵会医科大学附属柏病院
- 4) 東京都立大学人間健康科学研究科
- 5) 東京慈恵会医科大学附属病院
- 6) 東京慈恵会医科大学医学部看護学科
- 7) 福島県立医科大学国際地域保健学総合科学研究センター

**○-5-3 がん看護専門看護師による家族への看護実践の概念分析
ーハイブリッド・モデルを用いてー**

藤田 今日子¹⁾, 塚越 みどり²⁾, 井上 玲子²⁾

- 1) 神奈川県立がんセンター
- 2) 東海大学 医学部 看護学科

○-5-4 特定機能病院に勤務する家族支援専門看護師が行うコンサルテーションの内容

伊内 さゆり¹⁾, 三枝 真理¹⁾, 木村 藍子¹⁾, 園川 雄二¹⁾, 小泉 織絵²⁾, 櫻井 大輔²⁾,
大島 昌子³⁾, 井上 玲子²⁾

- 1) 東海大学医学部附属病院 看護部
- 2) 東海大学医学部 看護学科
- 3) 東海大学医学部附属八王子病院 看護部

□演第 6 群
家族看護に関する研究

第 2 会場(1F 小ホール) 9月15日(日) 11:00~12:00

座長：松澤 明美 (北海道大学医学部保健学科)

- 6-1 新型コロナウイルス感染症流行下における家族看護態度の変化と関連要因に関する縦断研究**
菊池 良太¹⁾, 副島 堯史²⁾, 佐藤 伊織³⁾
1) 大阪大学大学院医学系研究科小児・家族看護学
2) 神戸大学大学院保健学研究科家族看護学分野
3) 東京大学大学院医学系研究科家族看護学分野 家族 QOL 評価学領域
- 6-2 COVID-19 流行下における育児不安とセルフ・コンパッションの関連：看護系学会員を対象とした縦断観察研究**
村本 美由希¹⁾, 佐藤 伊織²⁾, 目 麻里子³⁾, 池田 真理^{1,4)}
1) 東京大学大学院 医学系研究科 グローバルナーシングリサーチセンター
2) 東京大学大学院 医学系研究科 健康科学・看護学専攻 家族看護学分野 家族 QOL 評価学領域
3) 筑波大学 医学医療系
4) 東京大学大学院 医学系研究科 健康科学・看護学専攻 家族看護学分野
- 6-3 クリティカルケア領域で治療の差し控えや中止を代理意思決定する家族への看護師の関わりと思考の実際**
小藪 玲子, 後藤 絹, 早川 葵, 川森 友輝
滋賀県立総合病院
- 6-4 がん終末期の家族と医療システムとの話し合いにおけるコンフリクトの可視化**
石川 満知子¹⁾, 柳原 清子²⁾
1) 順天堂大学医学部附属静岡病院
2) 長野県看護大学
- 6-5 壮年終末期がん療養者の在宅療養生活を支えた家族の思い (第 1 報)**
岡本 紗季
順天堂大学 保健看護学部 在宅看護学

□演第 7 群
子どもと家族

第 4 会場(3F 集会室) 9月15日(日) 13:50~14:40

座長：副島 堯史 (神戸大学大学院 保健学研究科)

- 7-1 重症心身障がい児をもつ家族が小児診療から成人診療への移行にふみ出したきっかけ**
浅田 夏樹¹⁾, 井上 玲子²⁾, 杉村 篤士²⁾
1) 医療法人財団慈生会野村訪問看護ステーション
2) 東海大学医学部看護学科

- 7-2 **乳児期における児の成長・発達と母親のわが子への肯定的感情の変化**
 篠原 理恵¹⁾, 大月 恵理子²⁾
 1) 東京医療学院大学 保健医療学部 看護学科
 2) 順天堂大学大学院 医療看護学研究科
- 7-3 **予後不良な重症心身障害児の家族支援～「家族」としての意思決定支援～**
 彦坂 恭子, 前田 知夏, 中村 海里
 愛知県医療療育総合センター
- 7-4 **Pediatric Quality of Life Inventory (PedsQL)
 脳性麻痺モジュール日本語版の開発と信頼性・妥当性の検証**
 鈴木 征吾^{1,2)}, 池田 真理^{1,3)}
 1) 東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻 家族看護学分野
 2) 元東京医科大学医学部看護学科
 3) 東京大学大学院医学系研究科附属グローバルナースングリサーチセンター

□演第 8 群
親になる人と家族

第 4 会場(3F 集会室) 9月15日(日) 14:50～15:40

座長：石井 美里 (東海大学 医学部看護学科)

- 8-1 **GCU における同胞ケアがきょうだい児に与える影響**
 小林 香織, 西田 牧子
 国立大学法人 金沢大学附属病院
- 8-2 **子育て世代包括支援センターにおける初回妊婦面談の対話（ダイアログ）の
 実践モデルの検討**
 渡邊 幸恵, 伊藤 桂子
 東邦大学 看護学部
- 8-3 **出生前に先天性心疾患の診断を受けた子どもの母親が出産前後に行う子どもの
 疾患の選択的開示：2 次分析**
 丸山 暁子, 上別府 圭子
 国際医療福祉大学大学院 医療福祉学研究科 保健医療学専攻 看護学分野 家族看護学
 領域
- 8-4 **社会的ハイリスク妊婦への支援—児童虐待予防の視点からの多職種連携—**
 川村 美保, 公文 典子, 北村 恵美子
 高知大学医学部附属病院

- P-A1-1 **子育て期の親子と終末期にある祖父母を対象とした訪問看護師によるアドバンスケアプランニング実践の構造**
安井 渚, 川原 妙, 山崎 あけみ
大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻
- P-A1-2 **祖父母による孫育てを支援する ―孫育てカフェを開催して―**
池田 麻左子, 大和田 裕美
静岡県立大学 看護学部 小児看護学
- P-A1-3 **障害児を養育する家族における「主養育者の養育負担感」と「家族内のコミュニケーション」の関連**
越智 向日葵¹⁾, 佐々木 啓太²⁾, 谷口 育³⁾, 涌水 理恵⁴⁾
1) 筑波大学 医学群 看護学類 看護学
2) 筑波大学大学院 人間総合科学研究群 看護科学学位プログラム 博士後期課程
3) 筑波大学大学院 人間総合科学研究群 看護科学学位プログラム 博士前期課程
4) 筑波大学 医学医療系
- P-A1-4 **多重の危機状況にある家族の成長プロセス**
松石 由美子
リアンドファミリー訪問看護ステーション
- P-A1-5 **終末期の子どもをもつ家族への退院支援における一考察
～家族の思いと医療者に望むこと～**
安部 智子, 山口 美貴, 佐野 麻衣子
公益社団法人 地域医療振興協会 横須賀市立うわまち病院 小児医療センター
- P-A1-6 **虐待に関する文献のなかで父親がどのように取り上げられているのか
―テキストマイニング分析―**
辻川 史恵, 和田 直子
新潟医療福祉大学 看護学部 看護学科
- P-A1-7 **AYA 世代がん患者の「治療拒否」場面における看護師の対応と問い
―1 事例の分析から―**
齋藤 優衣¹⁾, 柳原 清子²⁾, 青木 駿介²⁾
1) 相澤病院
2) 長野県看護大学
- P-A1-8 **国内文献からみる医療的ケア児をもつ家族に対する支援内容の特徴**
宮本 優加¹⁾, 井上 玲子²⁾
1) 東海大学大学院 医学研究科 看護学専攻
2) 東海大学 医学部 看護学科

P-A1-9 幼児期の子どもを育てる母親の後ろ向きな反応に関する文献レビュー

石村 珠美¹⁾, 片平 伸子²⁾, 臺 有桂³⁾

1) 国際医療福祉大学 小田原保健医療学部 看護学科

2) 国際医療福祉大学大学院 医療福祉学研究科保健医療学専攻 看護学分野

3) 神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部 看護学科

P-A1-10 演題取下げ

P-A1-11 小児在宅ケアにおける看護師の役割に関する文献レビュー

原 瑞恵¹⁾, 齋藤 沙織¹⁾, 福土 友²⁾

1) 岩手県立大学 看護学部 小児・発達看護学教育研究分野

2) 元岩手県立大学 看護学部 小児・発達看護学教育研究分野

P-A1-12 多職種連携で実践した小児がん患者のきょうだいへの説明と支援

櫻井 菜々乃¹⁾, 上村 奈緒子¹⁾, 宮地 恵子¹⁾, 森宗 あゆみ¹⁾, 十見 香織¹⁾,
川口 薫³⁾, 石田 悠志²⁾

1) 岡山大学病院

2) 岡山大学病院 小児科

3) 岡山大学病院 HPS

P-A1-13 在宅で医療的ケア児を養育する父親のメンタルヘルス：文献レビュー

佐藤 文敬, 矢郷 哲志, 岡光 基子

東京医科歯科大学大学院 保健衛生学研究科 小児・家族発達看護学分野

示説 A 群 2

第 5 会場 (1F ギャラリー 1) 9 月 14 日 (土) 14:40~15:10

親になる人と家族

P-A2-1 産前の両親学級で父親同士の交流をした父親の育児態度の変化

住田 匡¹⁾, 嶋津 多恵子²⁾, 野尻 由香²⁾, 山谷 麻由美²⁾

1) 神奈川県鎌倉保健福祉事務所 保健予防課

2) 国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究科保健医療学専攻看護学分野

**P-A2-2 子どもの予防接種に関する家族の意思決定の様相と支援ニーズ
養育期の夫婦の意思疎通に着目して**

大塚 寛子

聖徳大学 看護学部 母性看護学

示説 A 群 3

第 5 会場 (1F ギャラリー 1) 9 月 14 日 (土) 14:40~15:10

慢性の健康問題をもつ人と家族

P-A3-1 がんの再発・転移で通院治療をしている患者の配偶者が抱える苦悩の様相

丹野 香奈¹⁾, 菅原 よしえ²⁾, 小松 容子²⁾, 竹本 由香里²⁾

1) 国家公務員共済組合連合会東北公済病院

2) 宮城大学看護学群

**P-A3-2 がん看護外来における家族看護の一事例
ー悪性脳腫瘍患者の家族との対話からー**

前田 美和

佐賀大学医学部附属病院

P-A3-3 重症心身障害者の家族を対象としたコミュニケーションに関する研究の文献検討

阿部 智子, 山崎 あけみ

大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 小児・家族看護学研究室

**P-A3-4 ファミリーホームの養育者が被る心理的葛藤への社会的支援
ー慢性的な二次的外傷性ストレス受傷の視点からー**

入江 拓

聖隷クリストファー大学 看護学部 精神看護学領域

示説 B 群 1

第 5 会場 (1F ギャラリー 1) 9 月 15 日 (日) 10:50~11:20

地域で暮らす人と家族

P-B1-1 「渡辺式」家族アセスメント/支援モデルでひも解く複合的課題を抱えた家族への支援

茶谷 妙子¹⁾, 寸田 初美²⁾, 新泉 真砂子³⁾, 渡辺 美恵子⁴⁾, 岡田 辰江⁵⁾,
佐藤 理恵⁶⁾, 石井 由紀子⁷⁾

1) 公益社団法人京都府看護協会 訪問看護総合支援センター

2) 医療法人葵会 葵会総合ケアステーション 訪問看護

3) 公益社団法人埼玉県看護協会 与野訪問看護ステーション

4) 医療法人社団悠翔会

5) 渡辺式家族看護研究会 広島支部

6) 一般社団法人同友会藤沢訪問看護ステーション

7) 千葉市立海浜病院

P-B1-2 認知症高齢者の介護家族の入院時から退院までの入院経過における思いの変化

東山 裕樹, 田原 静香, 井上 由紀子

日本赤十字社 長崎原爆病院

P-B1-3 子育てをしている高次脳機能障害をもつ母親の家族に対する思いの様相
豊島 由樹子¹⁾, 黒野 智子²⁾, 山本 義昭¹⁾, 式守 晴子³⁾

- 1) 豊橋創造大学 保健医療学部 看護学科
- 2) 聖隷クリストファー大学 看護学部
- 3) 家族看護リサーチセンター静岡

P-B1-4 家庭内葛藤を抱える家族を支える訪問看護師の実践に関する文献検討
平岡 華奈江, 野島 敬祐
京都橘大学 看護学部 看護学科 療養支援領域

示説 B 群 2 家族を支える資源

第 5 会場 (1F ギャラリー 1) 9 月 15 日 (日) 10:50~11:20

**P-B2-1 働き盛りの夫が突然高次脳機能障害に
～「ポロミナ (妻の会)」における家族支援と評価**
藪中 弘美¹⁾, 高野 智子¹⁾, 高橋 芳恵¹⁾, 中村 芳子¹⁾, 宮田 孝子²⁾
1) 脳損傷友の会コロポックル
2) 札幌市立大学大学院看護学研究科 博士後期課程

**P-B2-2 セルフネグレクトである終末期がん患者と家族への支援
—ACP を活用し家族機能を促進した一事例—**
伊内 さゆり
東海大学医学部附属病院

P-B2-3 ICU ダイアリーが看護師に与えた影響
宮間 結衣, 伊藤 清恵, 鈴木 景子
公益社団法人地域医療振興協会 横須賀市立うわまち病院

P-B2-4 第 1 子妊娠中における娘と母親との精神的距離に関する研究
水野 千奈津
大東文化大学 スポーツ・健康科学部 看護学科

示説 B 群 3 働く世代と家族

第 5 会場 (1F ギャラリー 1) 9 月 15 日 (日) 10:50~11:20

**P-B3-1 家事関連困難感尺度 (Perceived Home Management Hassles Scale) 作成の
為の段階反応モデルを用いた項目選定**
佐藤 伊織¹⁾, 目 麻里子²⁾, 村本 美由希³⁾, 池田 真理⁴⁾
1) 東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻家族看護学分野家族 QOL 評価学領域
2) 筑波大学医学医療系
3) 東京大学大学院医学系研究科グローバルナースングリサーチセンター
4) 東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻家族看護学分野

P-B3-2 COVID-19 流行下における看護師のワーク・ファミリー・コンフリクトとその関連要因の検討

目 麻里子¹⁾, 佐藤 伊織²⁾, 村本 美由希³⁾, 池田 真理^{2,3)}

1) 筑波大学医学医療系

2) 東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻家族看護学分野

3) 東京大学大学院医学研究科グローバルナーシングリサーチセンター

P-B3-3 就労妊婦におけるワークライフバランスと QOL への影響因子に関する検討

水野 千奈津

大東文化大学 スポーツ・健康科学部 看護学科

P-B3-4 高次脳機能障害者の家族が体験した生活の変化と適応に関する国内研究

宮田 孝子

札幌市立大学大学院看護学研究科博士後期課程

示説 B 群 4

第 5 会場 (1F ギャラリー 1) 9 月 15 日 (日) 10:50~11:20

エンドオブライフケアと家族

P-B4-1 コロナ禍で自宅退院を可能にした終末期患者の家族への退院支援

伊藤 純子

JA 秋田厚生連雄勝中央病院

P-B4-2 思春期の子どもをもつ終末期がん患者の家族機能を高める一般病棟看護師の支援

扇園 孝次

パナソニック健康保険組合松下記念病院

P-B4-3 人生の最終段階を支える訪問看護実践を在宅での看取りを経験した家族と共に考える

長谷川 さおり¹⁾, 河原 宣子²⁾, 穴吹 浩子³⁾, 花尻 潤子¹⁾, 阪口 智美⁴⁾, 阪本 純⁴⁾

1) 紀南医師会訪問看護ステーションほほえみ

2) 京都橘大学 看護学部

3) 京都第二赤十字病院

4) くまのなる在宅診療所

**P-B4-4 患者を含む家族の ACP を行うために必要な看護とは
～認知症患者の家族との関わりを通じて～**

田村 早紀子, 藤井 真樹, 郡 さゆり

川崎市立多摩病院 (指定管理者 聖マリアンナ医科大学) 看護部

**P-B4-5 急激な病状悪化により患者の生き方の選択を迫られた家族への支援
～M. ニューマン理論に基づく視点から～**

高水 杏子

東海大学医学部付属病院

**P-B4-6 家族システムに着目しエンパワーメントした1事例
-終末期患者と配偶者における意思決定支援-**

三浦 あずさ, 伊内 さゆり

東海大学医学部付属病院

P-B4-7 代理意思決定を行う家族と医療者をつなぐディジションエイドの開発

山本 加奈子¹⁾, 端山 淳子²⁾

1) 聖路加国際大学 大学院看護学研究科

2) 東海大学 医学部看護学科

**示説 B 群 5
死別と家族**

第5会場(1F ギャラリー1) 9月15日(日) 10:50~11:20

P-B5-1 「感謝の言葉」を考える～看護を語ることで見えた意味～

若林 美紀¹⁾, 山田 麻由¹⁾, 鮎川 昌代²⁾, 垣内 いづみ²⁾

1) 安曇野赤十字病院

2) 松本看護大学

**示説 C 群 1
高齢者と家族**

第5会場(1F ギャラリー1) 9月15日(日) 13:30~14:00

**P-C1-1 医療者の提案から距離をとる妻の孤立を防ぎ在宅療養の継続を支えた
認知症外来の看護相談**

川野 かおり¹⁾, 柄澤 清美²⁾, 浅倉 悦子¹⁾

1) 和光病院

2) 新潟青陵大学

示説 C 群 2

急性の健康問題をもつ人と家族

第5会場(1F ギャラリー1) 9月15日(日) 13:30~14:00

P-C2-1 急性期病院一般病棟に緊急入院した患者の家族の面会制限に伴う体験

山口 望¹⁾, 中山 美由紀²⁾

1) 市立豊中病院

2) 大阪公立大学大学院看護学研究科

示説 C 群 3

第 5 会場 (1F ギャラリー 1) 9 月 15 日 (日) 13:30~14:00

こころの健康問題をもつ人と家族

P-C3-1 母に依存する娘と過干渉な母との母娘関係を理解するための考察

恒川 由里

社会福祉法人聖霊会 聖霊病院訪問看護ステーション

P-C3-2 近年の統合失調症の家族支援—直近 5 年の事例研究・報告からの検討—

前田 恵里佳¹⁾, 永井 邦芳²⁾

1) 医療法人 資生会 八事病院

2) 名古屋学芸大学 看護学部 看護学科

P-C3-3 摂食障害者に関わるパートナーの体験—語りからの—考察—

麦山 真純

文京学院大学 保健医療技術学部 看護学科

示説 C 群 4

第 5 会場 (1F ギャラリー 1) 9 月 15 日 (日) 13:30~14:00

家族看護に関する教育

P-C4-1 jSTAT MAP を用いて「家族の構造」を可視化した学修における学び

青木 駿介, 柳原 清子, 吉村 隆, 大曾根 由季, 坂本 希世

長野県看護大学

P-C4-2 看護基礎教育における家族看護学の教授法の効果と課題 (文献レビュー)

平原 直子

西九州大学 看護学部 看護学科

**P-C4-3 令和 5 年度評議員による活動助成事業
3 年制看護師養成課程教員を対象とした家族看護の教授方法セミナー報告**

栗田 智美¹⁾, 岡 澄子²⁾, 櫻井 大輔³⁾, 荒木田 美香子⁴⁾, 井上 玲子³⁾

1) 医療法人社団 三喜会 鶴巻温泉病院

2) 北里大学

3) 東海大学

4) 川崎市立看護大学

P-C4-4 介護専門職員を対象にした家族看護事例検討会の効果と課題

藤井 真樹

川崎市立多摩病院 指定管理者 聖マリアンナ医科大学

P-C4-5 地域のリハビリテーション専門病院における家族看護実践の体系化に向けた研修

藤岡 寛, 市川 睦

茨城県立医療大学 保健医療学部 看護学科

P-C4-6 COVID-19 流行下における家族看護の困難と看護職の職務パフォーマンス・離職意思の関連

副島 堯史¹⁾, 菊池 良太²⁾, 佐藤 伊織³⁾

- 1) 神戸大学大学院 保健学研究科 家族看護学分野
- 2) 大阪大学大学院 医学系研究科 小児・家族看護学分野
- 3) 東京大学大学院 医学系研究科 家族看護学分野 家族 QOL 評価学領域

P-C4-7 COVID-19 パンデミック経験後の看護師の家族看護に対する思い

築田 誠¹⁾, 野島 敬祐²⁾, 伊東 由康¹⁾, 浅田 裕美¹⁾, 本田 順子³⁾

- 1) 兵庫県立大学 看護学部 看護病態学
- 2) 京都橘大学 看護学部
- 3) 兵庫県立大学 地域ケア開発研究所

P-C4-8 わが国の家族会研究に関する 30 年間の動向

小泉 織絵, 杉村 篤士, 井上 玲子

東海大学 医学部看護学科

P-C4-9 臨床における家族看護実践評価尺度の開発

中山 美由紀, 井上 敦子

大阪公立大学大学院看護学研究科

P-C4-10 わが国の家族看護研究に関する 30 年間の動向

杉村 篤士, 小泉 織絵, 井上 玲子

東海大学 医学部看護学科

P-C4-11 家族支援専門看護師の実践に関する文献レビュー

藤原 佳代子¹⁾, 児玉 久仁子^{2,3)}, 井上 玲子²⁾

- 1) 東海大学大学院医学研究科看護学専攻
- 2) 東海大学医学部看護学科
- 3) 家族看護実践センター

**示説 C 群 5
その他**

第 5 会場 (1F ギャラリー 1) 9 月 15 日 (日) 13:30~14:00

P-C5-1 COVID-19 感染拡大下における家族看護の現状に関する文献検討

渡邊 さやか¹⁾, 池田 麻左子²⁾, 佐藤 律子³⁾

- 1) 信州大学医学部附属病院
- 2) 静岡県立大学
- 3) 神奈川県立がんセンター

委員会企画

実践促進委員会

2F ホワイエ

9月14日(土) 10:00~17:00

9月15日(日) 9:30~17:00

家族支援専門看護師による“よろず相談”

実践促進委員会 : 藤井 淳子¹⁾, 藤原 真弓²⁾, 加藤 智子³⁾, 永富 美知子⁴⁾,
涌水 理恵⁵⁾

家族支援専門看護師: 全国の家族支援専門看護師

- 1) 東京女子医科大学病院
- 2) 堺市立総合医療センター
- 3) 聖隷浜松病院
- 4) 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院
- 5) 筑波大学医学医療系 小児発達看護学/発達支援看護学

委員会企画 1 (編集委員会)

第4会場(3F 集会室) 9月14日(土) 10:40~12:10

査読は対話だ！－掲載までの道のりを紐解く－

企画者: 佐藤 伊織¹⁾, 古瀬 みどり²⁾, 山本 真実³⁾, 中山 美由紀⁴⁾, 松澤 明美⁵⁾,
入江 亘⁶⁾, 柄澤 清美⁷⁾, 川原 美紀⁸⁾, 中嶋 祥平⁹⁾, 戸部 浩美¹⁰⁾,
米澤 かおり¹¹⁾

- 1) 東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻家族看護学分野家族 QOL 評価学領域
- 2) 山形大学大学院医学系研究科看護学専攻臨床看護学分野成人看護学
- 3) 浜松医科大学医学部看護学科地域看護学講座・公衆衛生看護学
- 4) 大阪公立大学大学院看護学研究科実践看護科学領域・家族看護学
- 5) 北海道大学大学院保健科学研究院創成看護学分野・小児看護学
- 6) 東北大学大学院医学系研究科小児看護学分野
- 7) 新潟青陵大学看護学研究科/看護学部老年看護学・家族看護学
- 8) 東京女子医科大学看護学部成人看護学
- 9) 帝京大学医療技術学部看護学科小児看護学領域
- 10) 石川県立看護大学小児看護学講座
- 11) 東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻母性看護学・助産学分野

Promoting Family Strength Globally challenging times : 日本とオーストラリアからの報告

企画者 : 本田 順子¹⁾, 新家 一輝²⁾, 島田 なつき³⁾, 相墨 生恵⁴⁾, 山口 智治⁵⁾,
森崎 真由美⁶⁾, 中口 尚始⁷⁾

話題提供者: 加藤 智子⁸⁾, Elisabeth Coyne⁹⁾

- 1) 兵庫県立大学地域ケア開発研究所
- 2) 名古屋大学大学院 医学系研究科 総合保健学専攻
- 3) 社会医療法人三栄会 ツカザキ病院
- 4) 岩手県立大学看護学部 小児看護学分野
- 5) 聖マリア学院大学 看護学部看護学科 小児看護学
- 6) 東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻 家族看護学分野
- 7) 京都府立医科大学医学部看護学科 小児看護学分野
- 8) 聖隷浜松病院 家族支援専門看護師
- 9) グリフィス大学 (オーストラリア)

家族看護のグッドプラクティスからエビデンスの創出をめざして： アウトカムの明確化にむけて

企画者: 浅野 みどり¹⁾, 影山 葉子¹⁾, 門間 晶子¹⁾, 加藤 明美¹⁾, 小林 裕美¹⁾,
目麻 里子¹⁾, 矢郷 哲志¹⁾, 野々山 友¹⁾, 藤井 淳子²⁾, 小野 美雪³⁾,
井上 玲子⁴⁾, 荒木 暁子⁴⁾

- 1) 社会・活動政策委員会
- 2) 実践促進委員会
- 3) CNS 協議会家族支援分野
- 4) 将来構想委員会

教育と臨床の視点から考える看護基礎教育における家族看護の基盤づくり

企画者: 長戸 和子¹⁾, 浅岡 裕子²⁾, 瓜生 浩子¹⁾, 関根 光枝³⁾, 服部 淳子⁴⁾,
山村 江美子⁵⁾

- 1) 高知県立大学看護学部
- 2) 日本福祉大学看護学部看護学科
- 3) 日本赤十字社医療センター
- 4) 愛知県立大学看護学部
- 5) 聖隷クリストファー大学看護学部

交流集会

交流集会 1

第3会場(1F ギャラリー 2)

9月14日(土) 11:00~12:00

東北家族ケア研究会主催 “ロールプレイで学ぶ家族ケア”

企画代表者：加藤 久美¹⁾

企画協力者：加藤 久美²⁾，押部 香澄³⁾，佐藤 尚子⁴⁾，吉田 まゆみ⁵⁾，佐々木 美奈⁶⁾，
畠山 とも子⁷⁾

- 1) 社会福祉法人恩賜財団済生会川俣病院 東北家族ケア研究会
- 2) 社会福祉法人恩賜財団済生会支部福島県済生会川俣病院
- 3) 福島県立宮下病院
- 4) 社会福祉法人恩賜財団済生会支部福島県済生会済生会福島総合病院
- 5) いわき師医療センター
- 6) 一般財団法人大原記念財団大原総合病院
- 7) 家族看護実践センター

交流集会 2

第3会場(1F ギャラリー 2)

9月14日(土) 13:40~14:40

『渡辺式家族アセスメント/支援モデル』の「困りごと・対処・背景」を攻略しよう！

企画代表者：富岡 里江¹⁾

企画協力者：株崎 雅子²⁾，金澤 比呂美³⁾，小林 直子⁴⁾，堤 真紀⁵⁾，新泉 真砂子⁶⁾

- 1) (株) ウッディ 訪問看護ステーションはーと
- 2) 地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立循環器・呼吸器病センター
- 3) 大津赤十字病院
- 4) 社会福祉法人若竹大寿会 わかたけケアプラン
- 5) 訪問看護ステーションみのり
- 6) 埼玉県看護協会 与野訪問看護ステーション

ACP に活かせる家族看護 (の技)

企画代表者：小泉 織絵¹⁾

企画協力者：石渡 未来²⁾，永富 美知子³⁾，山内 文⁴⁾，米田 愛⁵⁾，阿部 都世子⁶⁾，
佐藤 奈津⁷⁾

- 1) 東海大学医学部看護学科
- 2) 横浜市立市民病院
- 3) 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院
- 4) 大阪母子医療センター
- 5) 兵庫県立尼崎総合医療センター
- 6) 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院
- 7) 東京慈恵会医科大学附属柏病院

**「渡辺式」家族アセスメント/支援モデル その15
ー医療メデイエーションと家族看護：何がちがうの?!ー**

企画代表者：柳原 清子^{1,2)}

企画協力者：松本 修一³⁾，澤田 紀子⁴⁾，三枝 真理⁵⁾，佐藤 律子⁶⁾，藤村 望⁷⁾，
木村 藍子⁵⁾，園川 雄二⁸⁾

- 1) 長野県看護大学
- 2) 「渡辺式」家族看護研究会 代表
- 3) 洛和会 音羽病院 入退院支援センター (家族支援専門看護師)
- 4) 東京医科大学病院 ICU (家族支援専門看護師)
- 5) 東海大学医学部付属病院 看護外来 (家族支援専門看護師)
- 6) 神奈川県立がんセンター 6E 病棟 (家族支援専門看護師)
- 7) 船橋市立医療センター ICU (家族支援専門看護師)
- 8) 東海大学医学部付属病院 整形外科病棟 (家族支援専門看護師)

事例から学ぶ家族の強み発見装置

企画代表者：岡田 辰江¹⁾

企画協力者：渡辺 美恵子²⁾，生本 万知子³⁾，石井 由紀子⁴⁾，藤原 良江⁵⁾

- 1) 渡辺式家族看護研究会 広島支部長
- 2) 医療法人社団悠翔会
- 3) 医療法人おひさま会おひさまクリニック
- 4) 千葉市立海浜病院
- 5) 医療法人姫野クリニック

「家族看護エンパワーメントモデル」の活用 ー実践を裏づけるナースの思考のプロセスを可視化するー

企画代表者：長戸 和子¹⁾

企画協力者：池添 志乃¹⁾，瓜生 浩子¹⁾，源田 美香¹⁾，岩井 弓香里²⁾，上村 奈緒子³⁾，
田中 陽子⁴⁾，永井 真寿美⁵⁾，仁科 有紀子⁶⁾，西村 洋子⁷⁾，野町 磨意²⁾，
松下 由香⁸⁾

- 1) 高知県立大学看護学部
- 2) 高知県立幡多けんみん病院
- 3) 岡山大学病院
- 4) 岡山赤十字病院
- 5) 島根県立大学看護栄養学部
- 6) 訪問看護ステーション星ヶ丘
- 7) 日本赤十字社医療センター
- 8) 高知医療センター

がん患者家族の言葉を医療者につなげるために、代弁ではなく翻訳を 考えてみませんか

企画代表者：浅岡 裕子¹⁾

企画協力者：酒井 たえこ²⁾，川上 千春³⁾，中村 剛士⁴⁾

- 1) 日本福祉大学看護学部看護学科
- 2) 一般社団法人 Mon ami
- 3) 聖路加国際大学大学院看護学研究科
- 4) 西大須伊藤内科・血液内科 訪問診療部地域連携部

「わが事」として考えつながら!! ダブルケア等、複合的課題への支援

企画代表者：栗田 真由美¹⁾

企画協力者：寺田 由紀子²⁾，荒牧 順子³⁾，若松 千尋⁴⁾，清水 修⁵⁾

- 1) 静岡県立大学看護学部
- 2) 帝京大学助産学専攻科
- 3) 佐賀県医療的ケア児支援センター
- 4) 帝京大学医療技術学部看護学科
- 5) 厚生労働省 老健局 認知症施策・地域介護推進課

**機能不全家族の問題からみるギャンブル依存症関連問題
～大谷選手通訳の問題行動に関連して～**

企画代表者：日下 修一¹⁾

企画協力者：野原 真理¹⁾，和田 佳子²⁾，園部 明美³⁾

- 1) 新潟薬科大学
- 2) 松蔭大学
- 3) 所属なし

**家族看護の一つの形としてのメリデン版訪問家族支援
～精神科訪問看護での BFT が当事者・家族にもたらすものは何か～**

企画代表者：小松 容子¹⁾

企画協力者：春田 陽子²⁾，藪田 歩³⁾

- 1) 宮城大学・看護学群
- 2) 鹿児島国際大学看護学部看護学科
- 3) 訪問看護ステーションみのり

**希少疾患の子どもを育てる家族の経験から学ぼう
～コーエン症候群患者の家族の語り～**

企画代表者：倉石 佳織¹⁾

企画協力者：北村 千章²⁾，コーエン症候群患者の家族³⁾

- 1) 東京家政大学健康科学部看護学科
- 2) 清泉女学院大学大学院看護学研究科
- 3) 日本コーエン症候群協会

「かぞくのがっこう」を体験しよう！

企画代表者：松井 洋子^{1,2)}

企画協力者：川上 千春³⁾，樋口 美佳⁴⁾，福田 泰子²⁾，石田 陽基²⁾

- 1) NPO 法人日本家族関係・人間関係サポート協会会員
- 2) 訪問看護ステーションみのり横浜
- 3) 聖路加国際大学
- 4) 神奈川県立こども医療センター

家族支援専門看護師と考える“かかわりが難しいと感じる家族”への支援

企画代表者：井上 敦子¹⁾

企画協力者：藤原 真弓²⁾，浅井 桃子³⁾，米田 愛⁴⁾，永野 晶子⁵⁾，阿川 勇太⁶⁾，
山口 望⁷⁾，蓮見 歩⁸⁾，黒田 真可⁹⁾，佐藤 美樹¹⁰⁾，早田 有希¹¹⁾，
藪内 亜希¹²⁾，中山 美由紀¹⁾

- 1) 大阪公立大学看護学部看護学科
- 2) 地方独立行政法人堺市立病院機構 堺市立総合医療センター
- 3) 兵庫県立こども病院
- 4) 兵庫県立尼崎総合医療センター
- 5) 独立行政法人労働者健康安全機構 大阪ろうさい病院
- 6) 阪総合保育大学児童保育学部乳児保育学科
- 7) 市立豊中病院
- 8) 地方独立行政法人奈良県立病院機構 奈良県総合医療センター
- 9) 一般社団法人 住友病院
- 10) 社会福祉法人恩賜財団済生会支部 大阪府済生会中津病院
- 11) 所属なし
- 12) 徳島赤十字病院

子どもを亡くした家族のグリーフサポートを考える～その3～

企画代表者：濱田 裕子^{1,2)}

企画協力者：藤田 紋佳^{1,2)}，森口 晴美²⁾，相星 香^{3,2)}，佐藤 律子⁴⁾，関根 光枝⁵⁾，
中村 加奈子⁶⁾，松本 祐佳里⁷⁾，山口 智治⁸⁾，鎌田 晃子⁹⁾

- 1) 下関市立大学
- 2) NPO 法人福岡子どもホスピスプロジェクト
- 3) 武庫川女子大学
- 4) 静岡県立がんセンター
- 5) 日本赤十字社医療センター
- 6) 福岡女学院看護大学
- 7) 福岡大学医学部看護学科
- 8) 聖マリア学院大学看護学部
- 9) 熊本市民病院

専門看護師の家族看護実践から学ぶ ～そんなふうに考えればよいのか！～

企画代表者：竹村 淳子¹⁾

企画協力者：真継 和子¹⁾，八尾 みどり²⁾，橋倉 尚美³⁾，泊 祐子⁴⁾，鈴木 美佐¹⁾，
倉橋 理香¹⁾，内田 浩江¹⁾，松本 修一⁵⁾，守屋 有紀子⁶⁾，中島 真希³⁾，
澤本 さおり²⁾，溝部 由恵⁷⁾，水島 道代²⁾，赤松 志麻²⁾，高木 美穂⁸⁾，
岩浪 陸⁸⁾，山中 妙恵子⁹⁾，有吉 真里菜¹⁰⁾，塩飽 和美¹¹⁾

- 1) 大阪医科薬科大学
- 2) 大阪医科薬科大学病院
- 3) 愛仁会 高槻病院
- 4) 四天王寺大学
- 5) 洛和会 音羽病院
- 6) いなだ訪問クリニック
- 7) 高槻うの花訪問看護ステーション
- 8) 大阪医科薬科大学大学院
- 9) 大阪医科薬科大学
- 10) 所属なし
- 11) 東宝塚さとう病院

看護基礎教育における家族看護学講義の展開 パート 2
—家族看護の実践につながる教育を目指して—

企画代表者：川原 妙¹⁾

企画協力者：藤岡 寛²⁾，村山 志保³⁾，松本 和史⁴⁾，安井 渚¹⁾，阿部 智子¹⁾

1) 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 小児・家族看護学研究室

2) 茨城県立医療大学

3) 国際医療福祉大学大学院

4) 東京医療保健大学東が丘看護学部

家族とともに高めていく、医療的ケアを必要とする子どもと家族の QOL

企画代表者：上別府 圭子¹⁾

企画協力者：吉備 智史²⁾，鈴木 征吾³⁾，村山 志保¹⁾，八木 良広⁴⁾，友岡 宏江²⁾

1) 国際医療福祉大学大学院

2) NPO 法人 Ohana kids

3) 東京大学大学院

4) 昭和女子大学

災害後における家族レジリエンスを促す看護支援モデルの活用
—「家族のなかに浸透していく看護アプローチ」に焦点をあてて—

企画代表者：池添 志乃¹⁾

企画協力者：田井 雅子¹⁾，森下 幸子¹⁾，畠山 卓也¹⁾，藤代 知美²⁾，中野 綾美³⁾，
野嶋 佐由美³⁾

1) 高知県立大学看護学部

2) 四国大学看護学部

3) 高知県立大学大学院看護学研究科

入院時スクリーニングから家族看護を始めよう

企画代表者：川村 真澄¹⁾

企画協力者：今井 美佳²⁾，小野 美雪³⁾，戸田 美音子⁴⁾，星川 理恵⁵⁾

- 1) JA 北海道厚生連 札幌厚生病院
- 2) JA 長野厚生連 佐久総合病院 佐久医療センター外来
- 3) 淡海ふれあい病院
- 4) 市立青梅総合医療センター
- 5) 高知大学医学部附属病院

法橋の家族システムユニットストレス理論：基礎から地震被災家族への実装

企画代表者：法橋 尚宏¹⁾

企画協力者：渡邊 幹生¹⁾，角野 あおば²⁾，小出 淳貴¹⁾，横山 奈美¹⁾，平野 延子¹⁾，
松木 さくら¹⁾，木島 夏海³⁾

- 1) 神戸大学大学院保健学研究科家族看護学分野
- 2) 神戸大学医学部保健学科看護学専攻
- 3) 千葉大学医学部附属病院

3年制看護師養成課程における家族看護学の教授方法を学ぶ

企画代表者：櫻井 大輔¹⁾

企画協力者：栗田 智美²⁾，岡 澄子³⁾，浅岡 裕子⁴⁾，井上 敦子⁵⁾

- 1) 東海大学医学部看護学科
- 2) 医療法人社団三喜会 鶴巻温泉病院
- 3) 北里大学看護学部看護学科
- 4) 日本福祉大学看護学部看護学科
- 5) 大阪公立大学看護学部看護学科

**小児医療におけるボランティア活動の実際
～医療を受ける子どもと家族への支援に向けてできること～**

企画代表者：岡 澄子¹⁾

企画協力者：野中 淳子²⁾， 米山 雅子²⁾， 李 剣³⁾

1) 北里大学

2) 湘南鎌倉医療大学

3) 神奈川県立保健福祉大学

**家族への問いかけを一緒に考えてみませんか。
事例を用いたカルガリー家族システム看護の実践**

企画代表者：中村 由美子¹⁾

企画協力者：田久保 由美子²⁾， 臼井 雅美³⁾

1) 天使大学 看護栄養学研究科

2) 東京医療保健大学 千葉看護学部

3) 東邦大学 健康科学部看護学科